

章	標準 時数	学習内容	学習展開例		想定時数
			学校（みんな）ですること	家（一人）ですること	
式の計算	20	<ul style="list-style-type: none"> ・単項式と多項式の乗法及び多項式を単項式で割る除法 ・一次式の乗法、式の展開と因数分解 ・文字を用いた式で数量及び数量の関係を捉え説明すること 	数って何？		
平方根	16	<ul style="list-style-type: none"> ・数の平方根の必要性と意味 ・平方根を具体的な場面で活用すること ・誤差や近似値 	<ul style="list-style-type: none"> ・長方形の面積の求め方をもとに、乗法公式や因数分解を考える。 ・数や図形の性質が、どんな値でも成り立つことを証明するために、どうすればよいか考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1, 2年生の文字式の復習を行い、文字を用いる便さ、文字を用いた式の表し方を確認する。 ・乗法公式や因数分解を用いて式を変形する。 	
2次方程式	16	<ul style="list-style-type: none"> ・二次方程式の必要性と意味及びその解の意味 ・因数分解したり平方の形に変形したりして解くこと ・解の公式を知り、二次方程式を解くこと ・二次方程式を具体的な場面で活用すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・平方根の意味を考え、根号を含む数についての理解を深める。 ・根号を含む数を足すことやかけることは、どうしたことなのか、図形を用いるなどして、根号を含む数の四則演算について考える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・面積が2や3の正方形の1辺の長さを求めることで、これまで表すことのできなかった量について考える。 ・根号を含む数の四則計算をする。 	
関数 $y = a \times x^2$	19	<ul style="list-style-type: none"> ・事象と関数 $y = a \times x^2$ ・いろいろな事象と関数 ・関数 $y = a \times x^2$の表、式、グラフとそれらの相互関係 ・関数 $y = a \times x^2$を用いて具体的な事象を捉え考慮し表現すること 	2つの数量の関係は？		
関数 $y = a \times x^2$	19	<ul style="list-style-type: none"> ・事象と関数 $y = a \times x^2$ ・いろいろな事象と関数 ・関数 $y = a \times x^2$の表、式、グラフとそれらの相互関係 ・関数 $y = a \times x^2$を用いて具体的な事象を捉え考慮し表現すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・2乗に比例する関数の式の求め方や、グラフの書き方を知る。 ・今まで学習した関数以外にも、交通機関や郵便物の料金の仕組みなどを式に表すことができなかったり、グラフが切れていたりする関数があることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ともなって変わる2つの数量関係を調べ、比例、反比例、一次関数の特徴と比べる。 ・2乗に比例する関数を表・式・グラフに表す。 	
相似な図形	21	<ul style="list-style-type: none"> ・相似の意味及び三角形の相似条件 ・図形の基本的な性質を論理的に確かめること ・平行線と線分の比についての性質 ・相似比と面積比や体積比との関係 ・相似な図形の性質を具体的な場面で活用すること 	図形の特徴は？		
相似な図形	21	<ul style="list-style-type: none"> ・相似の意味及び三角形の相似条件 ・図形の基本的な性質を論理的に確かめること ・平行線と線分の比についての性質 ・相似比と面積比や体積比との関係 ・相似な図形の性質を具体的な場面で活用すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・三角形の相似条件を用いて、2つの三角形が相似であるかどうかを調べたり、図形の性質を証明したりする方法を考える。 ・カップ麺の普通サイズとビッグサイズなどを用いて相似比と面積比の関係、相似な立体の相似比と表面積比及び体積比の関係を調べる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにある相似な図形を探す。 ・三角形の相似条件を使って証明する。 	
円	12	<ul style="list-style-type: none"> ・円周角と中心角の関係の意味 ・円周角と中心角の関係を見出すこと ・円周角と中心角の関係が証明できることを知る ・円周角と中心角の関係を具体的な場面で活用すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・円の中側、外側や円周上に点をとったり、線を引いたりして気づきをまとめる。 ・円周角に関する定理を利用して、図形の性質を証明する考えを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生で学習した円の用語を復習する。 ・円周角と中心角を求める。 	
三平方の定理	13	<ul style="list-style-type: none"> ・三平方の定理の意味 ・三平方の定理を見いだすこと ・三平方の定理を証明できることを知る ・三平方の定理を具体的な場面で活用すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・図形の中などで、三平方の定理をどのように利用したかを考える。 ・地図上に表された標高差のある2地点間の距離など、求めたいものを直接測らなくても、三平方の定理を活用することで求めることができることを知る。 	<ul style="list-style-type: none"> ・図形をしきつめるなどして、三平方の定理を証明する。 ・三平方の定理を利用し、辺の長さや面積などを求める。 	
標本調査	9	<ul style="list-style-type: none"> ・標本調査の必要性と意味 ・無作為に標本を取り出し、整理すること ・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現すること ・標本調査を行い、母集団の傾向を推定し、判断すること 	データの傾向って何？		
標本調査	9	<ul style="list-style-type: none"> ・標本調査の必要性と意味 ・無作為に標本を取り出し、整理すること ・標本調査の方法や結果を批判的に考察し表現すること ・標本調査を行い、母集団の傾向を推定し、判断すること 	<ul style="list-style-type: none"> ・標本調査を行い、母集団の傾向を考える。 ・新聞やインターネットで行われた標本調査について批判的に考えたり、標本調査を正確に行うためにどうすればよいかを考えたりする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・視聴率など身の回りで行われている調査の方法を調べる。 	
予備時間	14				
	140				